

## Sound Blaster による種々の音源取り込み(4)

### —USB メモリー音源からの取り込み—

前報までで CS/PCM や BS-Hi や DVD や YouTube からの Sound Blaster による取り込みにおいて、事前にクロック入力するなど高音質化しておけば、かなりの高音質化した音源の取り込みが可能なが分かりました。今回は、これらをもう一回、USB-101 を通して Sound Blaster による取り込みを行ってみることにしました。

既に下記は前報で次のようにして取り込みを行っています。

CS/PCM/BS Hi TV/DVD 【光】 →同軸光変換器 (AT-HDSL1) 【同軸】 →CRV-555 (ABS-7777 クロック入力) 【同軸】 →同軸光変換器 (AT-DSL1) 【光】 →Digital Music SX

1 a) CS/PCM 光同軸光クロック入力

2 a) BS-Hi 光同軸光クロック入力

3 a) DVD 光同軸光クロック入力

また、YouTube からは次のようにして取り込みを行っています。

光フレッツ→無線 LAN→Dynabook TX/66GS (Vista 機) →USB-101(ABS-7777 クロック入力) →DAC-1

4 a) YouTube クロック入力

Casals "El Cant dels Ocells" at U.N. Day カザルス 『鳥の歌』

<http://jp.youtube.com/watch?v=rt9iz3xApVg>

the Count Basie Orchestra - Corner Pocket

[http://jp.youtube.com/watch?v=M4-ZBQ\\_UYgM&eurl=http://art.pepper.jp/](http://jp.youtube.com/watch?v=M4-ZBQ_UYgM&eurl=http://art.pepper.jp/)

これらを次のようなプロセスで、もう一回、USB-101 を通して Sound Blaster による取り込み処理を行います。

USB 固体メモリー→Dynabook G8 (XP 機) →USB-101(ABS-7777 クロック入力) →Sound Blaster Digital Music SX→Dynabook TX/66GS (Vista 機) →USB 固体メモリー (以下、USB 録音固体メモリー反復と略称)

1 b) USB 録音 CS/PCM 光同軸光クロック入力 (CS/PCM USB 録音固体メモリー反復)

2 b) USB 録音 BS-Hi 光同軸光クロック入力 (BS-Hi USB 録音固体メモリー反復)

3 b) USB 録音 DVD 光同軸光クロック入力 (DVD USB 録音固体メモリー反復)

4 b) USB 録音 YouTube クロック入力 (YouTube USB 録音固体メモリー反復)

このようにして再度処理した音源 1 b) から 4 b) までを 1 a) から 4 a) と比較するわけです。

前報で報告したとおり元の音源の CS/PCM、BS-Hi、DVD のいずれにおいても、CRV-555+ABS-7777 によるクロック入力を行い、YouTube においても USB-101 (ABS-7777 クロック入力) 処理を行っていますから、固体メモリーから読み出すとかなりのグレードでプレイバックできます。

これらをさらに固体メモリーから読み出して USB-101 (ABS-7777 クロック入力) 処理をおこなうわけですから、そのメリットが出てくるはずです。結果、予想通り、弦の艶、空間表現の豊かさ、音のリアルさが増すことがわかりました。

以上